

公 表 日

平成23年 9月 7日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成23年度 島原半島災害ポテンシャル検証検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 雲仙復興事務所長 田村 圭司 長崎県島原市南下川尻町7-4
契約年月日	平成23年 9月 7日
契約業者名	(株) 建設技術コンサルタンツ
契約業者の住所	鹿児島県鹿児島市伊敷台1-22-1
契約金額	15,645,000円(税込み)
予定価格	15,645,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県島原市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成23年 9月 8日
履行期間(至)	平成24年 2月24日
備考	

公 表 日

平成23年 9月 7日

様式6-1

## 契約の内容

契約年月日	平成23年 9月 7日
契約業者名	(株) 建設技術コンサルタンツ
契約業者の住所	鹿児島県鹿児島市伊敷台1-22-1
業務の名称	平成23年度 島原半島災害ポテンシャル検証検討業務
納入場所	長崎県島原市
業務種別	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	島原半島で発生する可能性のある深層崩壊、流木災害、眉山での土砂災害等の大規模な土砂災害に対し、地域住民の生活・生命を守るため、迅速にかつ円滑に災害対応を実施する必要がある。よって、関連調査を実施し、災害発生ポテンシャルを検討・検証することで、集約した災害ポテンシャル情報を防災関係機関等と共有することを目的とする。
納期(自)	平成23年 9月 8日
納期(至)	平成24年 2月24日
契約金額	15,645,000円(税込み)

## 契約理由書

1. 業務件名 平成23年度 島原半島災害ポテンシャル検証検討業務
2. 履行場所 長崎県島原市
3. 契約の相手方 住所：鹿児島県鹿児島市伊敷台1丁目22番1号  
会社名：株式会社 建設技術コンサルタンツ  
電話：099-229-2800
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

### 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

#### 1) 当該業務の目的

島原半島で発生する可能性のある深層崩壊、流木災害、眉山での土砂災害等の大規模な土砂災害に対し、地域住民の生活・生命を守るため、迅速にかつ円滑に災害対応を実施する必要がある。よって、関連調査を実施し、災害発生ポテンシャルを検討・検証することで、集約した災害ポテンシャル情報を防災関係機関等と共有することを目的とする。

#### 2) 業務の内容

主な業務内容は下記のとおりである。

- (1) 計画準備
- (2) 既存調査結果の集約と精査
- (3) 災害地名と災害発生箇所の考察
- (4) 土砂災害等の災害ポテンシャル情報の集約と公表
- (5) 報告書作成

#### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低485者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を33者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、上記業者は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、特定テーマに対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

雲仙復興事務所 調査・品質確保課長